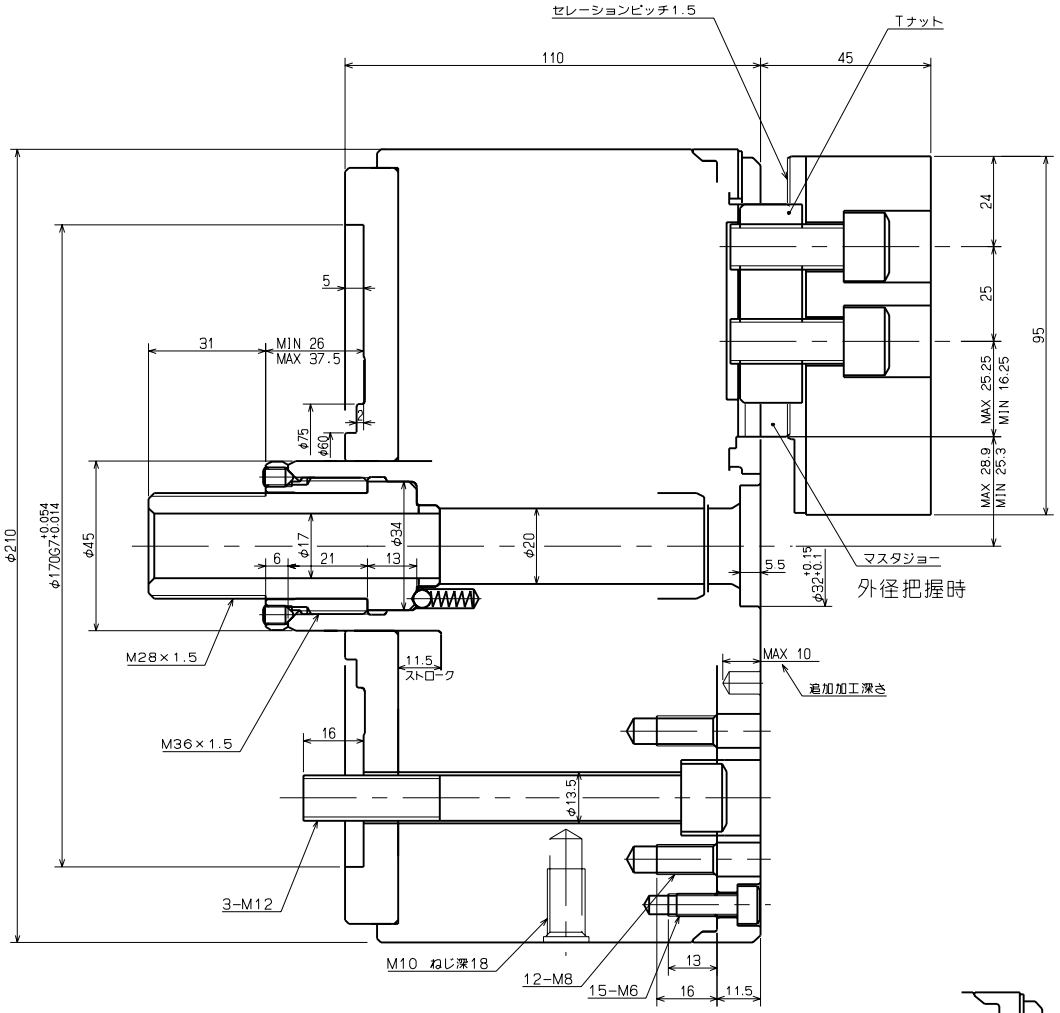

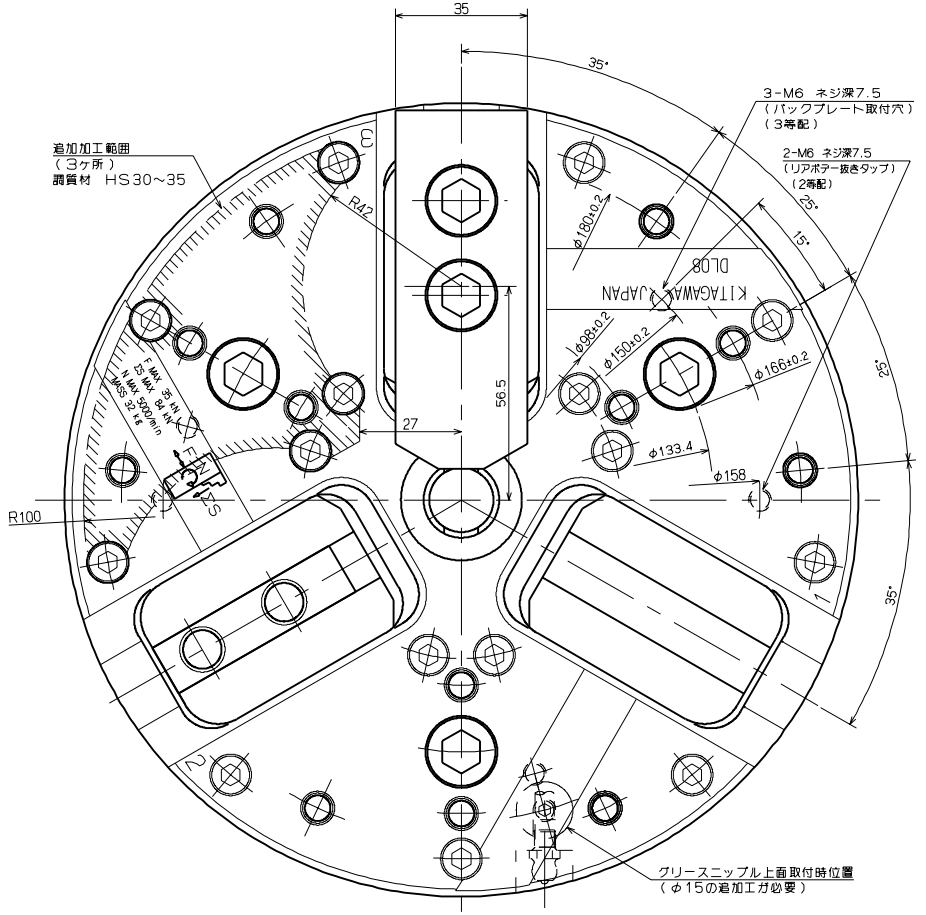

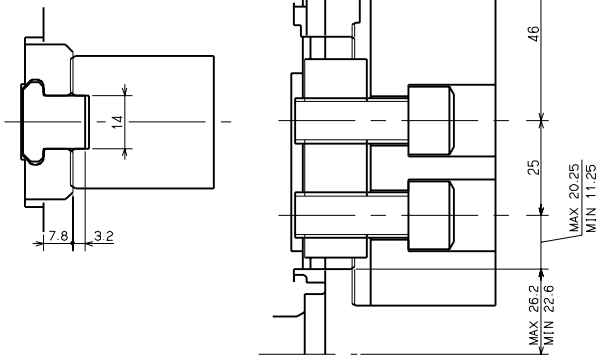

仕　様(外径把握)

		※内径把握時
プランジャストローク	11.5 mm	
ジョーストローク(直径で)	7.2 mm	
許容最大入力	35 kN (3569 kgf)	23 kN (2379 kgf)
最大静的把握力	84 kN (8566 kgf)	56 kN (5710 kgf)
許容最高回転速度	5000 min^{-1}	
質量	30 kg	
慣性モーメント	0.135 $kg \cdot m^2$	
最高回転時の動的把握力	28 kN (2855 kgf)	
標準シリンダ	Y1225R	※内径把握時
許容最大油圧力 (標準シリンダ使用時)	3.4 MPa (34.7 kgf/cm^2)	2.1 MPa (21.4 kgf/cm^2)
最低使用入力 (標準シリンダでは油圧力 0.8MPa)	6.2 kN (628 kgf)	

○上記仕様は標準ソフトジョー付で許容最大入力時の場合
また最大静的把握力、および許容最高回転速度については
ソフトジョーの面上高さの1/2での実測値を示す
○内径把握時の許容最大入力は外形把握時の2/3となる
許容最大入力以外の項目は外径把握の場合と同じ

要注意

1. Tナットガマスタジョー端面から飛出した状態で使用しないで下さい

注記

1. 工作物は端面をロケータに当てた状態で把握してください。
2. シリンダのアンクランプ設定圧をクランプ圧に対して1.5倍としてください。
   ただし、シリンダ最大圧力を超えないように注意してください。
3. 北川チャック専用グリース又はモリコートEPグリース(ダウコーニング(株))
   を取扱説明書にしたがってグリースアップしてください。
4. カバーへの追加加工はピン穴程度とします。
   追加加工を行う場合は深さを10mm以内とし、カバーを変形させたりキリ穴
   先端ガ貫通しないよう注意してください。
5. 工作物の把握部やロケート面の状態、ジョーの剛性や把握面の状態、把握径や
   ロケート位置などの条件によっては、引込みガ不安定になることがあります。
   その場合は、内部部品の調整、または交換ガ必要になることがあります。
6. シリンダは内径把握、外径把握にかかわらず常に引き側で使用してください。
   押し側で使用することは避けてください。内外径把握の切替えは、取扱説明書に
   したがって作業を行う必要ガあります。

図面来歴		尺度	1:1	形式	DL08	重量	kg
				名称	パワーチャック 8		
部長 課長	係長 主任	設計 CAD	三角法		DL08 ガイケイ		
株式会社 北川鉄工所		作成年月日		図面番号	61P 24 8052	3	